

SG課題研究【中間発表会】評価規準(ルーブリック)

※各欄「+」は「あり」を意味する

基準	極めて良好である	概ね良好である	改善の余地がある	一層の努力を要する
点数	4	3	2	1
A [探究の深度1] 調査	文献やネットの調査+ FW*計画の有効性+ 対話的な対人調査+	文献やネットの調査+ FWの有効性+ 対人調査なし or 話を聞いただけ	文献やネットの調査+ FWが仮説(問い)の解決につながらない	仮説(問い)を解決するための事前調査(文献・ネット)ができない
B [探究の深度2] 仮説(問い)の深化	省察的思考+ 仮説の更新+ 仮説の増改築+ ※研究が積み重なり深まっている	省察的思考+ 仮説の更新+ 新しい仮説や問いを立てたが、振り出しに戻った	省察的思考+ 研究の問題点には気づいたが、新しい仮説や問いを立てられない	FW前の考えを再検討できていない 最初の考えに固執して別の視点を持ってない
C [探究の深度3] エビデンス	出典明記+ FW成果の反映+ 数値的根拠+	出典明記+ FW成果の反映+ 数値的根拠がない or 主張の根拠に使えない	出典明記+ FWでの成果(観察やインタビューなど)が主張の根拠に使えないものだ	情報源を明記していない 自分の意見との境界が曖昧
D [探究の深度4] 結論・提案 社会との接続	解決すべき課題提示+ 具体的な提案+ 主体的な提案+	解決すべき課題提示+ 具体的な提案+ 行政がやればいい等、提案に自分たちが登場しない	解決すべき課題提示+ 「～を解決すべき」という提案だけで、具体的ではない	調査結果を提示しただけで、提案がない 「知る」が目的になっている
E [表現力 発信力] スライド	最後列から読める+ 見せる(図・画像)+ 構成+ (最初と最後のアウトライン提示)	最後列から読める+ 見せる(図・画像)+ まとめがないので全体の構成が分かりにくい	最後列から読める+ 図表を効果的に使っていない どこに注目するか分からない	字のサイズや色の工夫がなく見にくい 字が多すぎる
E [表現力 発信力] ポスター	難なく読める+ 見せる(図・画像)+ 見出しで内容を俯瞰できる+	難なく読める+ 見せる(図・画像)+ 見出しなし or 見出しで内容をつかめない	難なく読める+ 図表を効果的に使っていない どこに注目するか分からない	字のサイズや色の工夫がなく見にくい 字が多すぎる
F [表現力 発信力] 口頭発表	言語での伝達+ ポイントファースト 対話的発信+ (働きかけ→思考→傾聴)	言語での伝達+ ポイントファースト+ 伝えるばかりで、聴き手と対話する工夫や努力がない	言語での伝達+ 主張やトピックを最初に言わないので、最後まで聴かないと何の話か分からない	声量が不十分、言葉が不明瞭など、言語として伝わっていない
G [傾聴 共感]	発表を理解+ 共感的理解+ 批判的思考+	発表を理解+ 共感的理解+ 他の可能性やもっと良い方法を考えながら聴いていない	発表を理解+ 当事者意識*がない	聴いていない 理解していない ※自分の発表で頭が一杯の場合も含む
H [協働性] 関心・意欲・態度	全員に役割あり+ 全員が発言&思考+ 誰でも研究内容を説明できる+	全員に役割あり+ 全員が発言&思考+ 分担した仕事以外はできない、理解していない	全員に役割あり+ 発言&思考をしないメンバーもいたが、活動に参加するよう促した	一部の班員のみで作業を行い、消極的なメンバーは面倒なので放置した